

第一部 【企業情報】

第 1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

(1) 連結経営指標等

回次	第62期中	第63期中	第64期中	第62期	第63期
会計期間	自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年 9 月30日	自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年 9 月30日	自 平成22年 4 月 1 日 至 平成22年 9 月30日	自 平成20年 4 月 1 日 至 平成21年 3 月31日	自 平成21年 4 月 1 日 至 平成22年 3 月31日
保険料等収入 (百万円)	389,935	318,374	322,622	744,195	640,488
資産運用収益 (百万円)	111,420	137,575	134,629	203,912	240,530
保険金等支払金 (百万円)	371,878	349,594	332,611	794,698	706,878
経常利益又は 経常損失(△) (百万円)	△13,065	22,317	20,689	△257,885	26,118
契約者配当準備金繰入額 (百万円)	8,567	7,419	7,656	13,479	15,711
中間(当期)純利益又は 当期純損失(△) (百万円)	14,892	14,288	12,046	△182,720	4,618
純資産額 (百万円)	261,524	233,562	241,546	129,991	222,209
総資産額 (百万円)	7,617,251	7,446,295	7,451,454	7,385,472	7,500,640
1 株当たり純資産額 (円)	564.27	291.30	319.98	0.00	250.64
1 株当たり中間(当期)純 利益又は1 株当たり当期 純損失(△) (円)	32.31	31.00	26.14	△396.43	10.02
潜在株式調整後 1 株当たり 中間(当期)純利益 (円)	—	23.92	20.17	—	7.73
自己資本比率 (%)	3.41	3.12	3.23	1.74	2.95
営業活動による キャッシュ・フロー (百万円)	61,151	△31,467	△21,457	81	△60,510
投資活動による キャッシュ・フロー (百万円)	△140,039	45,692	△4,779	△54,221	143,917
財務活動による キャッシュ・フロー (百万円)	△8,297	△30	△57	49,701	△42
現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高 (百万円)	226,301	322,810	365,919	308,753	392,088
従業員数(内務職員) 〔外、平均契約社員数〕 (名)	3,524 [1,307]	3,367 10,243	3,620 [1,667]	3,532 9,752	3,613 [1,665]
(営業職員)	9,193		9,535		10,255

- (注) 1 保険料等収入、資産運用収益、保険金等支払金には消費税等は含まれておりません。
- 2 第62期の経常損失及び当期純損失は、リスク性資産の圧縮及び損失処理を進めた結果、有価証券売却損等の資産運用費用を429,826百万円計上したこと等によるものであります。
- 3 1 株当たり純資産額の計算にあたっては、それぞれ次の方法により算定しております。
- 第62期中：A 種株式(1 株当たりの払込金額100,000円)については普通株式と同等の株式として取り扱っており、A 種株式の中間連結会計期間末の株式数に調整後 A 種株式調整比率200を乗じた株式数を含めて算定しております。
- 第63期中、第64期中及び第63期：A 種株式については普通株式と同等の株式として取り扱っておりますが、中間連結会計期間末(連結会計年度末)の純資産の部の合計額から B 種株式及び A 種株式の払込金額並びに少数株主持分を控除した残額が、500円(100,000円を調整後 A 種株式調整比率200で除した額)に中間連結会計期間末(連結会計年度末)の普通株式の株式数を乗じた金額を下回っているため、純資産の部の合計額から B 種株式及び A 種株式の払込金額並びに少数株主持分を控除し、普通株式に係る 1 株当たり純資産額を算定しております。

第62期：A種株式については普通株式と同等の株式として取り扱っておりますが、連結会計年度末の純資産の部の合計額からB種株式の払込金額及び少数株主持分を控除した残額がA種株式の払込金額を下回ることから、当該残額をA種株式に係る純資産額とし、普通株式に係る純資産額はないものとして1株当たり純資産額を算定しております。

- 4 1株当たり中間(当期)純利益又は1株当たり当期純損失(△)の計算にあたっては、A種株式については普通株式と同等の株式として取り扱っており、A種株式の期中平均株式数に調整後A種株式調整比率200を乗じた株式数を含めて算定しております。
- 5 潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益については、第62期中は希薄化効果を有している潜在株式が存在しないことにより、第62期は1株当たり当期純損失であることにより記載しておりません。

(2) 提出会社の経営指標等

回次	第62期中	第63期中	第64期中	第62期	第63期
会計期間	自 平成20年 4月1日 至 平成20年 9月30日	自 平成21年 4月1日 至 平成21年 9月30日	自 平成22年 4月1日 至 平成22年 9月30日	自 平成20年 4月1日 至 平成21年 3月31日	自 平成21年 4月1日 至 平成22年 3月31日
保険料等収入 (百万円)	389,935	318,374	322,622	744,196	640,488
資産運用収益 (百万円)	112,272	137,547	134,519	204,773	240,453
保険金等支払金 (百万円)	371,878	349,594	332,611	794,698	706,878
経常利益又は 経常損失(△) (百万円)	△12,651	22,220	20,689	△257,403	26,027
契約者配当準備金繰入額 (百万円)	8,567	7,419	7,656	13,479	15,711
中間(当期)純利益又は 当期純損失(△) (百万円)	15,212	14,260	12,145	△179,883	4,609
資本金 (百万円)	137,280	167,280	167,280	167,280	167,280
発行済株式総数 (千株)	普通株式 295,807 A種株式 1,084	普通株式 295,807 A種株式 1,084 B種株式 600	普通株式 295,807 A種株式 1,084 B種株式 600	普通株式 295,807 A種株式 1,084 B種株式 600	普通株式 295,807 A種株式 1,084 B種株式 600
純資産額 (百万円)	256,604	231,845	240,085	128,133	220,571
総資産額 (百万円)	7,611,667	7,444,431	7,449,852	7,382,915	7,498,866
1株当たり純資産額 (円)	556.73	289.58	319.16	0.00	249.10
1株当たり中間(当期)純 利益又は1株当たり当期 純損失(△) (円)	33.01	30.94	26.35	△390.28	10.00
潜在株式調整後 1株当たり 中間(当期)純利益 (円)	—	23.88	20.33	—	7.72
1株当たり配当額 (円)	—	—	—	—	—
自己資本比率 (%)	3.37	3.11	3.22	1.74	2.94
従業員数(内務職員) 〔外、平均契約社員数〕 (営業職員) (名)	3,200 [1,210] 9,193	3,353 10,243	3,603 [1,637] 9,535	3,216 9,752	3,598 [1,634] 10,255

- (注) 1 保険料等収入、資産運用収益、保険金等支払金には消費税等は含まれておりません。
- 2 第62期の経常損失及び当期純損失は、リスク性資産の圧縮及び損失処理を進めた結果、有価証券売却損等の資産運用費用を429,612百万円計上したこと等によるものであります。
- 3 1株当たり純資産額の計算にあたっては、それぞれ次の方法により算定しております。
- 第62期中：A種株式(1株当たりの払込金額100,000円)については普通株式と同等の株式として取り扱っており、A種株式の中間会計期間末の株式数に調整後A種株式調整比率200を乗じた株式数を含めて算定しております。

第63期中、第64期中及び第63期：A種株式については普通株式と同等の株式として取り扱っておりますが、中間会計期間末(事業年度末)の純資産の部の合計額からB種株式及びA種株式の払込金額を控除した残額が、500円(100,000円を調整後A種株式調整比率200で除した額)に中間会計期間末(事業年度末)の普通株式の株式数を乗じた金額を下回っているため、純資産の部の合計額からB種株式及びA種株式の払込金額を控除し、普通株式に係る1株当たり純資産額を算定しております。

第62期：A種株式については普通株式と同等の株式として取り扱っておりますが、事業年度末の純資産の部の合計額からB種株式の払込金額を控除した残額がA種株式の払込金額を下回ることから、当該残額をA種株式に係る純資産額とし、普通株式に係る純資産額はないものとして1株当たり純資産額を算定しております。

- 4 1株当たり中間(当期)純利益又は1株当たり当期純損失(△)の計算にあたっては、A種株式については普通株式と同等の株式として取り扱っており、A種株式の期中平均株式数に調整後A種株式調整比率200を乗じた株式数を含めて算定しております。
- 5 潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益については、第62期中は希薄化効果を有している潜在株式が存在しないことにより、第62期は1株当たり当期純損失であることにより記載しておりません。

2 【事業の内容】

当中間連結会計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。

また、主要な関係会社の異動は、3【関係会社の状況】に記載のとおりであります。

3 【関係会社の状況】

当中間連結会計期間における、主要な関係会社の異動は次のとおりであります。

新たな持分法適用関連会社

平成22年4月1日、以下の会社が営業を開始し、経営戦略上の重要性を有することになったため、新たに持分法適用関連会社となりました。

名称	住所	資本金又は出資金	主要な事業の内容	議決権の所有割合	関係内容
メディケア生命保険株式会社	東京都江東区	12,500百万円	保険及び保険関連事業	20.0%	—

(注) 主要な事業の内容欄には、事業部門の名称を記載しております。

4 【従業員の状況】

(1) 連結会社の状況

平成22年9月30日現在

事業部門の名称	従業員数(名)
保険及び保険関連事業	13,025[1,614]
資産運用関連事業	117[23]
総務・事務代行等関連事業	13[30]
合計	13,155[1,667]

(注) 1 従業員数は、就業人員数(当社及び連結子会社から当社及び連結子会社外への出向者を除き、当社及び連結子会社外から当社及び連結子会社への出向者を含む)であり、また、内務担当職・パートタイマー等の契約社員を除いております。

2 契約社員数は[]内に当中間連結会計期間の平均人員を外数で記載しております。なお、契約社員数には、内務担当職・パートタイマー等の契約社員を含み、派遣社員を除いております。

(2) 提出会社の状況

平成22年9月30日現在

区分	従業員数(名)
内務職員	3,603[1,637]
営業職員	9,535

- (注) 1 従業員数は、就業人員数(当社から他社への出向者を除き、他社から当社への出向者を含む)であり、また、内務担当職・パートタイマー等の契約社員を除いております。
- 2 契約社員数は[]内に当中間会計期間の平均人員を外数で記載しております。なお、契約社員数には、内務担当職・パートタイマー等の契約社員を含み、派遣社員を除いております。

(3) 労働組合の状況

平成22年9月30日現在

名称	組合員数(名)	労使間の状況
三井生命労働組合	12,266	労使間に特記事項なし